



📢 お手渡し魚等の記念放流について



掲載日：2019年1月10日

放流事業



平成30年10月28日（日）に開催された「明治150年記念 第38回全国豊かな海づくり大会～高知家大会～」の式典行事では、豊かな海を願い、天皇皇后両陛下が県を代表するアマゴ（稚魚）、ニホンウナギ（稚魚）、カジメ（幼体）、アサリ（稚貝）をお手渡しになりました。

お手渡し魚等については、高知県内において下記のとおり記念放流が行われました。

①アマゴ（平成30年11月12日）

天皇陛下からお手渡しを受けたアマゴの稚魚は、吉村正男さん（お受け者）、仁淀川漁業協同組合の皆さん、仁淀川町立池川小学校1年生の皆さんほか、関係者の皆さんによって仁淀川町の仁淀川に放流されました。



②ニホンウナギ（平成30年11月9日）

皇后陛下からお手渡しを受けたニホンウナギの稚魚は、堀岡喜久雄さん（お受け者）、四万十川漁業協同組合連合会の皆さん、四万十市立具同小学校4年生の皆さんほか、関係者の皆さんによって四万十市の四万十川に放流されました。



③カジメ（平成30年11月10日）

天皇陛下からお手渡しを受けたカジメの幼体は、窪津藻場保全協議会の皆さん、窪津地区の皆さんほか、関係者の皆さんによって土佐清水市の窪津地区の地先(ちさき)に放流されました。



④アサリ（平成30年11月7日）

皇后陛下からお手渡しを受けたアサリの稚貝は、宇佐地区協議会（第38回全国豊かな海づくり大会功績表彰団体裁培漁業部門において農林水産大臣賞受賞）の皆さんほか、関係者の皆さんによって須崎市の天皇州に放流されました。

